

# 算数オンライン塾 7 月 11 日の問題解説

1	9	17	25						2017	
	5	13								2021
	5	13								2021
	9	17							2017	
1	9	17							2017	
	5	13								2021
	5	13								2021
	9	17							2017	

253  
253  
253  
252 1011回  
253  
253  
253  
252 1011回

1

(上図は赤字が裏、青字が表)

左から 1 番、2 番と番号をつけていくと、1 番から 2023 番までが並んでいます。最初に 1 番から 8 で割って 1 余る数が裏返されるので、最後 2017 が裏返し、そのあと、 $2017 + 8 - 2023 = 2$  ですから  $2023 - 2 = 2021$  が裏返しになります。2021 は 8 で割って、5 余る数ですから、最後は 5 が裏返しになります。そのあと、引き返すとまた 5 が裏返しになるので、2021 まで裏返しになり、すると次は 2017 が裏返しになり、最後 1 まで裏返しになります。そこで 2 往復目を上図のように 9 で止めると、1011 回裏返しにしています。次は 1 が表になって、9 以降は裏になりますから、次に 1011 回裏返しにすると 9 まで元に戻ります。1 は表でしたから、 $1011 \times 2 + 1 = 2023$  回目は 1 で、これが裏になります。このとき 1 だけが裏です。

(答え) 1 枚